（参考様式）　　（豊能町）

[介護保険住宅改修費工事費内訳書]

（令和　　年　　月　　日作成）

被保険者	住　所　：　　TEL（　　）　　－ 氏　名　：		
施工事業所	施工事業所名　： 住　所　： 代表者氏名　：		
改修着工日	平成・令和　　年　　月　　日	改修完成日	平成・令和　　年　　月　　日
建物の構造	木造　・　耐火構造（コンクリート等）	建物の規模	面積　　㎡
建築年月日	明・大・昭・平・令　　年　　月　　日	建物所有者	

改修場所	改修箇所	工事種別	内容・使用・規模（数量・長さ・面積など）等	改修費用		
				費用種別	保険給付の対象となる工事分	給付対象外となる工事分
				材料費	円	円
				施工費	円	円
				諸経費	円	円
				材料費	円	円
				施工費	円	円
				諸経費	円	円
				材料費	円	円
				施工費	円	円
				諸経費	円	円
				材料費	円	円
				施工費	円	円
				諸経費	円	円
				材料費	円	円
				施工費	円	円
				諸経費	円	円
合計				材料費	円	円
				施工費	円	円
				諸経費	円	円
			円	小計	円	円
消費税（別途算定が必要な場合）　円				按分	円	円

（当該住宅改修箇所の平面図又は見取り図）

（記入要領）

1. 改修箇所ごとに１つの欄を使用し、記入してください。ただし、工事種別が給付対象外の工事（下記の３の⑦）のみの改修箇所については、複数の改修箇所を１つにまとめても差し支えありません。
2. 改修箇所の欄には、次の中から選んで記入してください。（玄関・廊下・浴室・便所・階段・居室・洗面所・台所・その他）
3. 工事種別の欄には、次の①から⑦の中から選んで番号を記入してください。（①手すりの取付け・②床段差の解消・③滑りの防止及び移動の円滑化等のための床材の変更・④引き戸等への扉の取替え・⑤洋式便器等への便器の取替え・⑥その他（①から⑤の住宅改修に付帯して必要となる住宅改修）・⑦（①から⑥以外の改修工事）
4. 介護保険の給付対象となる工事種別は、４の①から⑥までの工事種別です。４の⑦の工事種別は、介護保険の給付対象にはなりません。また、４の①から⑥までの工事種別であっても支給限度額を超える金額は支給できません。
5. 同一の改修箇所に複数の工事種別が含まれる場合は、１つの欄に複数の工事種別の番号を記入してください。
6. 介護保険の給付対象となる住宅改修（工事種別①から⑥まで）に併せて給付対象外の工事（工事種別⑦）も行った場合は、対象部分の抽出、按分等適切な方法により、給付対象となる費用を算出してください。
7. 合計欄の「保険給付の対象となる工事分の小計」と「給付対象外となる工事分の小計」の合計額が、領収書の金額（消費税を別途算定しているときは、消費税を除いた額）と一致することを確認してください。

※なお、事業所で別途内訳書を作成している場合は代用していただいてもかまいません。